



# 哲多中学校だより

新見市立哲多中学校  
令和元年7月19日  
文責 西村

## 平成・令和をまたいだ1学期 終了

変化に富んだ3か月。波を乗り越え時には波に飲み込まれそうになりながら進む舟のように、生徒はこの3か月を一生懸命歩んだのではないのでしょうか。みんな「自分の目指すところはどこか」「そこに向かっていくのか」と自問自答の毎日。「よりよく生きよう」との思いも同じ。時に失敗もしながら「よりよく生きよう」と頑張る生徒を保護者や地域の皆さんと一緒に支え導き、応援したいと思います。1学期大変お世話になりました。

## 夏 心落ち着け書にいそしむ

## 夏季習字教室

7月2日(火)から3日間、藤岡昭月先生を招いて全校生徒対象の習字教室を行いました。夏季総体を終えたばかりの生徒たちは、藤岡先生の指導のもと、静寂に包まれる体育館で真剣に筆を運び、一枚一枚丁寧に書き上げていました。午前2時間、心落ち着け書道に勤しむこの時間は、慌ただしい学期末に貴重なひと時に思えます。藤岡昭月先生ありがとうございました。



## 1学期もあと少し 全校で楽しいひと時を

## お楽しみ会

7月10日(水)学級委員会主催「お楽しみ会」を行いました。全校参加で、学年の枠を超えて生徒相互の親睦をはかることを目的に、学級委員会が企画をしました。今回は「伝言ゲーム」「ジェスチャーゲーム」「〇×ゲーム」の3ゲーム。それぞれユニークな出題と奇想天外な珍回答で会場は笑いの連続でした。〇×ゲームでは、ある生徒の兄弟げんか事情など「ほっといてあげろ」と突っ込みたくなるような珍問もありました。新年度が始まって3か月となるこの日、学級委員の手際よい進行もあり、「あっという間」と感じる楽しい1時間を過ごしました。学級委員の皆さんありがとうございました。



## 道徳授業の充実を目指して 道徳校内授業研修

7月5日(金)道徳の校内授業研修を行いました。本年度、岡山県の道徳授業充実拠点校事業を受け、その一環としての研修です。本事業では、スーパーバイザー(SV)に環太平洋大学 大野光二特任教授をお迎えし、県内全域に案内を出す2回の公開授業研修を含め、全4回の道徳授業に関する研修を計画しています。

この日は、3年生の授業で、「命のランジェットビザ」を題材に、人類愛、命の大切さについて考えました。3年担任家本教諭は、道徳の教科化にともない「教科書」として資料を扱う戸惑や、道徳授業の在り方の模索など、これまで以上に課題意識をもって道徳の授業に向き合いました。「考え・議論する道徳」を意識した授業は、発問に対してグループで考えを出し合い、全体で紹介する構成が多用されました。数人の考えではなく、多くの生徒の考えや意見を知ることで、気づきや発見、多様な考えや価値観と出会うことができた授業でした。

授業後の協議では、SVの大野先生に「道徳授業におけるめあて」「板書の方向」「教科書としての資料の扱い方」など多くの質問が寄せられ、大野先生から明快な回答をいただきました。指導・助言では、道徳科の授業を『主体的・対話的で深い学び』にしているための基本的な考え方、問題解決的な学習にするための展開上の留意点とポイントを具体的に示していただきました。今回の指導助言、協議内容を今後の授業作りに生かしていきます。次回の研修は8月22日です。

### <公開授業研修開催日>

令和元年 10月1日(火):1年生

11月12日(火):2年生



## 学校生活の舞台に感謝をこめて

## 1学期末大掃除

終業式を翌日に控えた7月18日(木)、1学期間を過ごした校舎の大掃除をしました。平素から、掃除をがんばる生徒たちですが、この日は特に、念入りに隅々の汚れまできれいにしようと1時間熱心に取り組みました。廊下の隅の黒ずみが消えたあとには、元の明るい床の色が浮かんできました。大掃除の後は、美化委員が各教室のワックスがけをしました。ピカピカの教室で1学期最後の一日を過ごすことができました。

